




整理番号	HT26168	分野	社会	(キーワード)貿易 国際関係 国際理解
------	---------	----	----	---------------------

椋山女学園大学

貿易ゲームで世界の国ぐにを理解しよう！ー持続可能な発展を目指してー

先生(代表者)	水野 英雄(みずの ひでお)現代マネジメント学部・准教授			
自己紹介	<p>消費者が何を考えて、どのように経済活動を行うのか、それによって各国の貿易の仕組みがどのように決まるのかを研究しています。</p> <p>「あらゆる問題は経済問題である。」(水野の法則)</p>			
開催日時・ 主な募集対象	平成26年8月2日(土)	(対象)	中学生・ 高校生	(人数) 30名
集合場所・時間	椋山女学園大学 現代マネジメント学部棟	(集合時間)	12時30分	
開催会場 (集合場所)	<p>椋山女学園大学 現代マネジメント学部棟</p> <p>住所:〒464-8662 愛知県名古屋市千種区星が丘元町 17-3</p> <p>アクセスマップ:椋山女学園大学 http://www.sugiyama-u.ac.jp/</p> <p>椋山女学園大学 交通案内 http://www.sugiyama-u.ac.jp/sougou/access.html</p> <p>名古屋駅より地下鉄東山線にて「星ヶ丘」へ(約20分)。「星ヶ丘」の6番出口を左へ坂を上がって徒歩5分。</p> <p>現代マネジメント学部は、大学入口のエスカレーターを上がって左手奥の建物です。</p>			
内 容				
<p>皆さんは世界には国はどれくらいありますか知っていますか？人口はどれくらいでしょうか？世界は非常に多くの国と人々から成り立っていて、それぞれが「貿易」をしています。</p> <p>日本では食料自給率は40パーセント程度と低いことが指摘されますが、近くにある食料を使わずになぜわざわざ船や飛行機を使って外国から食料を買っているのでしょうか？特に近頃は輸入食品の安全性について心配があるといわれますが、心配があるのなら自分の国で作ればよいのになぜ外国から輸入するのでしょうか？ヒントは「鎖国」です！鎖国ではなく「開国」して貿易を行うことが日本だけでなく世界全体の利益になっているのです。</p> <p>この講座では、安心して外国と貿易をすることのメリットを貿易ゲームによって学びます。また、クッキータイムには大学生から大学での生活について話を聞くことができます。</p>				
<div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>				

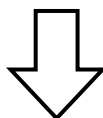
スケジュール		持 ち 物
12:30-13:00	受付 (椋山女学園大学 現代マネジメント学部棟 講義室)	筆記用具 服装は私服でも制服でもどちらでも構いません(暑い時期ですので軽装で結構です。) 特 記 事 項 社会や経済の知識がなくてもわかりやすい内容になっています。
13:00-13:10	開講式 (挨拶、オリエンテーション (スタッフの紹介、スケジュール等の説明)、大学における科学研究の説明、科研費と本事業の説明)	
13:10-13:40	講義①「なぜ貿易をするの？」 (講師：水野英雄)、質疑応答	
13:40-14:10	講義②「世界が豊かで平和になるために」 (講師：水野英雄)、質疑応答	
14:10-14:20	休憩	
14:20-14:40	クッキータイム (研究者及び学部学生・大学院生との交流会)	
14:40-16:00	実習①貿易ゲーム 「みんなが幸せになるための世界の貿易」	
16:00-16:10	休憩	
16:10-16:40	実習②グループディスカッション 「世界のためになる貿易について考えよう」	
16:40-16:50	アンケート記入	
16:50-17:00	修了式 (研究者によるまとめと挨拶、「未来博士号」授与式)	
17:00	終了	

《お問い合わせ・お申し込み先》

所 属・氏 名 :	椋山女学園大学 企画広報部・企画課 飯田 篤
住 所 :	〒464-8662 愛知県名古屋市中種区星が丘元町 17-3
T E L 番 号 :	052-781-4346
F A X 番 号 :	052-781-8115
E - m a i l :	kikaku@sugiyama-u.ac.jp
申 込 締 切 日 :	平成26年7月 25 日(金)

《プログラムのテーマと関係する科研費》

研究代表者	研究期間	研究種目	課題番号	研究課題名
水野 英雄	H18-H20	若手研究(B)	18730189	食料需要構造の変化による農産物輸入増加と社会的厚生の変化



★この科研費について、さらに詳しく知りたい方は、下記をクリック！

<http://kaken.nii.ac.jp/>

※国立情報学研究所の科研費データベースへリンクします。